

法人単位貸借対照表

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	34,588,209	70,488,997	△ 35,900,788	流動負債	24,169,086	24,007,942	161,144
現金預金	29,047,845	61,257,934	△ 32,210,089	事業未払金	16,475,893	13,774,077	2,701,816
事業未収金	3,139,711	3,009,531	130,180	未払消費税等	436,700	908,800	△ 472,100
未収収益	21,396	21,396	0	預り金	310,473	2,502,859	△ 2,192,386
立替金	215,884	386,435	△ 170,551	職員預り金	1,744,781	1,642,755	102,026
前払費用	221,711	238,434	△ 16,723	賞与引当金	5,201,239	5,179,451	21,788
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	9,721,350	14,640,050	△ 4,918,700	固定負債	13,019,946	15,166,822	△ 2,146,876
徴収不能引当金	△ 7,779,688	△ 9,064,783	1,285,095	退職給付引当金	13,019,946	15,166,822	△ 2,146,876
固定資産	432,396,293	397,426,069	34,970,224	負債の部合計	37,189,032	39,174,764	△ 1,985,732
基本財産	257,956,141	257,956,141	0	純 資 産 の 部			
土地	254,956,141	254,956,141	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
その他の固定資産	174,440,152	139,469,928	34,970,224	基金	81,600,997	91,600,997	△ 10,000,000
建物	23,411,083	24,437,538	△ 1,026,455	社会福祉基金	52,052,997	62,052,997	△ 10,000,000
建物付属設備	15,430,257	16,839,008	△ 1,408,751	岩城S V基金	29,548,000	29,548,000	0
車輛運搬具	1	1	0	その他の積立金	46,371,076	1,881,834	44,489,242
器具及び備品	273,098	546,175	△ 273,077	再取得積立金	28,854,000	0	28,854,000
貸付事業貸付金	3,647,500	885,000	2,762,500	大規模修繕積立金	10,000,000	0	10,000,000
社会福祉基金積立資産	52,052,997	62,052,997	△ 10,000,000	減価償却積立金(建物等)	2,908,289	1,881,834	1,026,455
岩城S V基金積立資産	29,548,000	29,548,000	0	減価償却積立金(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787
退職給付引当資産	3,811,460	3,270,960	540,500	次期繰越活動増減差額	298,823,397	332,257,471	△ 33,434,074
再取得積立資産	28,854,000	0	28,854,000	次期繰越活動増減差額	298,823,397	332,257,471	△ 33,434,074
大規模修繕積立資産	10,000,000	0	10,000,000	(うち当期活動増減差額)	1,055,168	△ 34,763,961	35,819,129
減価償却積立資産(建物等)	2,908,289	1,881,834	1,026,455	純資産の部合計	429,795,470	428,740,302	1,055,168
減価償却積立資産(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787				
差入保証金	27,000	27,000	0				
徴収不能引当金	△ 132,320	△ 18,585	△ 113,735				
資産の部合計	466,984,502	467,915,066	△ 930,564	負債及び純資産の部合計	466,984,502	467,915,066	△ 930,564

貸借対照表内訳表（事業区分）

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

勘 定 科 目	社会福祉事業	収益事業	合 計	内部取引消去	法人合計
流動資産	33,868,532	1,322,940	35,191,472	△ 603,263	34,588,209
現金預金	27,775,716	1,272,129	29,047,845		29,047,845
事業未収金	3,092,624	47,087	3,139,711		3,139,711
未収収益	21,396	0	21,396		21,396
立替金	212,160	3,724	215,884		215,884
前払費用	221,711	0	221,711		221,711
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	9,721,350	0	9,721,350		9,721,350
事業区分間貸付金	603,263	0	603,263	△ 603,263	0
徴収不能引当金	△ 7,779,688	0	△ 7,779,688		△ 7,779,688
固定資産	432,358,870	37,423	432,396,293		432,396,293
基本財産	257,956,141	0	257,956,141		257,956,141
土地	254,956,141	0	254,956,141		254,956,141
定期預金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
その他の固定資産	174,402,729	37,423	174,440,152		174,440,152
建物	23,411,083	0	23,411,083		23,411,083
建物付属設備	15,430,257	0	15,430,257		15,430,257
車輛運搬具	1	0	1		1
器具及び備品	273,098	0	273,098		273,098
貸付事業貸付金	3,647,500	0	3,647,500		3,647,500
社会福祉基金積立資産	52,052,997	0	52,052,997		52,052,997
岩城SV基金積立資産	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
退職給付引当資産	3,774,037	37,423	3,811,460		3,811,460
再取得積立資産	28,854,000	0	28,854,000		28,854,000
大規模修繕積立資産	10,000,000	0	10,000,000		10,000,000
減価償却積立資産(建物等)	2,908,289	0	2,908,289		2,908,289
減価償却積立資産(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787		4,608,787
差入保証金	27,000	0	27,000		27,000
徴収不能引当金	△ 132,320	0	△ 132,320		△ 132,320
資産の部合計	466,227,402	1,360,363	467,587,765	△ 603,263	466,984,502
流動負債	23,667,713	1,104,636	24,772,349	△ 603,263	24,169,086
事業未払金	16,475,893	0	16,475,893		16,475,893
未払消費税等	0	436,700	436,700		436,700
預り金	297,800	12,673	310,473		310,473
職員預り金	1,744,781	0	1,744,781		1,744,781
事業区分間借入金	0	603,263	603,263	△ 603,263	0
賞与引当金	5,149,239	52,000	5,201,239		5,201,239
固定負債	12,890,080	129,866	13,019,946		13,019,946
退職給付引当金	12,890,080	129,866	13,019,946		13,019,946
負債の部合計	36,557,793	1,234,502	37,792,295	△ 603,263	37,189,032
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基金	81,600,997	0	81,600,997		81,600,997
社会福祉基金	52,052,997	0	52,052,997		52,052,997
岩城SV基金	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
その他の積立金	46,371,076	0	46,371,076		46,371,076
再取得積立金	28,854,000	0	28,854,000		28,854,000
大規模修繕積立金	10,000,000	0	10,000,000		10,000,000
減価償却積立金(建物等)	2,908,289	0	2,908,289		2,908,289
減価償却積立金(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787		4,608,787
次期繰越活動増減差額	298,697,536	125,861	298,823,397		298,823,397
次期繰越活動増減差額	298,697,536	125,861	298,823,397		298,823,397
(うち当期活動増減差額)	1,097,444	△ 42,276	1,055,168		1,055,168
純資産の部合計	429,669,609	125,861	429,795,470		429,795,470
負債及び純資産の部合計	466,227,402	1,360,363	467,587,765	△ 603,263	466,984,502

財務諸表に対する注記（法人全体）

平成29年3月31日現在

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- 有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法による。
- 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。

②退職給与引当金

職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上している。

③債権の徴収不能による損失に備えるため、徴収不能引当金を下記の基準で計上している。

	分類基準	徴収不能見込額の算定方法
1	徴収不能の可能性が きわめて高い債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率 (0円になることが多い)
2	徴収不能のおそれの ある債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率
3	健全な債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式としている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

5. 作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

収益事業における拠点区分は単一であるため作成していない

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア. 地域福祉推進事業拠点（社会福祉事業）

「法人運営事業」「助成事業」「地域福祉事業」「ボランティア活動推進事業」「受験生チャレンジ支援貸付事業」「重度心身障害者理容・美容助成事業」「高齢者理容・美容助成事業」「移送サービス（レモンキャブ事業）」「テンミリオンハウス起業・運営支援事業」「地域活動支援事業」「シニア支え合いポイント事業」「生活福祉資金貸付事業」

イ. 貸付事業拠点（社会福祉事業）

ウ. 歳末たすけあい運動拠点（社会福祉事業）

エ. 自動販売機運営事業拠点（収益事業）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	254,956,141	0	0	254,956,141
みずほ銀行吉祥寺	2,000,000	0	2,000,000	0
大東京信用組合吉祥寺支店	1,000,000	2,000,000	0	3,000,000
合計	257,956,141	2,000,000	2,000,000	257,956,141

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産
該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(その他の固定資産)			
建物	26,319,372	2,908,289	23,411,083
建物付属設備	24,388,950	8,958,693	15,430,257
車両運搬具	168,094	168,093	1
器具及び備品	4,713,792	4,440,694	273,098
合計	55,590,208	16,475,769	39,114,439

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法により記載のため省略)

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券 国債	19,895,200	23,674,000	3,778,800
投資有価証券 社債	10,000,000	9,997,700	▲ 2,300
合計	29,895,200	33,671,700	3,776,500

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表 (拠点区分)

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	地域福祉推進事業	貸付事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	31,073,334	5,212,750	36,286,084	△ 2,417,552	33,868,532
現金預金	24,504,628	3,271,088	27,775,716		27,775,716
事業未収金	3,092,624	0	3,092,624		3,092,624
未収収益	21,396	0	21,396		21,396
立替金	212,160	0	212,160		212,160
前払費用	221,711	0	221,711		221,711
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	0	9,721,350	9,721,350		9,721,350
事業区分間貸付金	603,263	0	603,263		603,263
拠点区分間貸付金	2,417,552	0	2,417,552	△ 2,417,552	0
徴収不能引当金	0	△ 7,779,688	△ 7,779,688		△ 7,779,688
固定資産	428,693,993	3,664,877	432,358,870		432,358,870
基本財産	257,956,141	0	257,956,141		257,956,141
土地	254,956,141	0	254,956,141		254,956,141
定期預金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
その他の固定資産	170,737,852	3,664,877	174,402,729		174,402,729
建物	23,411,083	0	23,411,083		23,411,083
建物付属設備	15,430,257	0	15,430,257		15,430,257
車輛運搬具	1	0	1		1
器具及び備品	273,098	0	273,098		273,098
貸付事業貸付金	0	3,647,500	3,647,500		3,647,500
社会福祉基金積立資産	52,052,997	0	52,052,997		52,052,997
岩城SV基金積立資産	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
退職給付引当資産	3,624,340	149,697	3,774,037		3,774,037
再取得積立資産	28,854,000	0	28,854,000		28,854,000
大規模修繕積立資産	10,000,000	0	10,000,000		10,000,000
減価償却積立資産(建物等)	2,908,289	0	2,908,289		2,908,289
減価償却積立資産(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787		4,608,787
差入保証金	27,000	0	27,000		27,000
徴収不能引当金	0	△ 132,320	△ 132,320		△ 132,320
資産の部合計	459,767,327	8,877,627	468,644,954	△ 2,417,552	466,227,402
流動負債	23,459,673	2,625,592	26,085,265	△ 2,417,552	23,667,713
事業未払金	16,475,893	0	16,475,893		16,475,893
預り金	297,800	0	297,800		297,800
職員預り金	1,744,781	0	1,744,781		1,744,781
拠点区分間借入金	0	2,417,552	2,417,552	△ 2,417,552	0
賞与引当金	4,941,199	208,040	5,149,239		5,149,239
固定負債	12,370,608	519,472	12,890,080		12,890,080
退職給付引当金	12,370,608	519,472	12,890,080		12,890,080
負債の部合計	35,830,281	3,145,064	38,975,345	△ 2,417,552	36,557,793
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基金	81,600,997	0	81,600,997		81,600,997
社会福祉基金	52,052,997	0	52,052,997		52,052,997
岩城SV基金	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
その他の積立金	46,371,076	0	46,371,076		46,371,076
再取得積立金	28,854,000	0	28,854,000		28,854,000
大規模修繕積立金	10,000,000	0	10,000,000		10,000,000
減価償却積立金(建物等)	2,908,289	0	2,908,289		2,908,289
減価償却積立金(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787		4,608,787
次期繰越活動増減差額	292,964,973	5,732,563	298,697,536		298,697,536
次期繰越活動増減差額	292,964,973	5,732,563	298,697,536		298,697,536
(うち当期活動増減差額)	33,428,473	△ 32,331,029	1,097,444		1,097,444
純資産の部合計	423,937,046	5,732,563	429,669,609		429,669,609
負債及び純資産の部合計	459,767,327	8,877,627	468,644,954	△ 2,417,552	466,227,402

地域福祉推進事業拠点区分 貸借対照表

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

地域福祉推進事業

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	31,073,334	31,291,243	△ 217,909	流動負債	23,459,673	22,770,297	689,376
現金預金	24,504,628	24,912,302	△ 407,674	事業未払金	16,475,893	13,774,077	2,701,816
事業未収金	3,092,624	2,969,083	123,541	預り金	297,800	2,432,964	△ 2,135,164
未収収益	21,396	21,396	0	職員預り金	1,744,781	1,642,755	102,026
立替金	212,160	384,175	△ 172,015	賞与引当金	4,941,199	4,920,501	20,698
前払費用	221,711	238,434	△ 16,723	固定負債	12,370,608	14,411,793	△ 2,041,185
事業区分間貸付金	603,263	553,090	50,173	退職給付引当金	12,370,608	14,411,793	△ 2,041,185
拠点区分間貸付金	2,417,552	2,212,763	204,789	負債の部合計	35,830,281	37,182,090	△ 1,351,809
固定資産	428,693,993	396,399,420	32,294,573	純 資 産 の 部			
基本財産	257,956,141	257,956,141	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
土地	254,956,141	254,956,141	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	基金	81,600,997	91,600,997	△ 10,000,000
その他の固定資産	170,737,852	138,443,279	32,294,573	社会福祉基金	52,052,997	62,052,997	△ 10,000,000
建物	23,411,083	24,437,538	△ 1,026,455	岩城S V基金	29,548,000	29,548,000	0
建物付属設備	15,430,257	16,839,008	△ 1,408,751	その他の積立金	46,371,076	1,881,834	44,489,242
車輛運搬具	1	1	0	再取得積立金	28,854,000	0	28,854,000
器具及び備品	273,098	546,175	△ 273,077	大規模修繕積立金	10,000,000	0	10,000,000
社会福祉基金積立資産	52,052,997	62,052,997	△ 10,000,000	減価償却積立金(建物等)	2,908,289	1,881,834	1,026,455
岩城S V基金積立資産	29,548,000	29,548,000	0	減価償却積立金(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787
退職給付引当資産	3,624,340	3,110,726	513,614	次期繰越活動増減差額	292,964,973	294,025,742	△ 1,060,769
再取得積立資産	28,854,000	0	28,854,000	次期繰越活動増減差額	292,964,973	294,025,742	△ 1,060,769
大規模修繕積立資産	10,000,000	0	10,000,000	(うち当期活動増減差額)	33,428,473	△ 34,537,233	67,965,706
減価償却積立資産(建物等)	2,908,289	1,881,834	1,026,455	純資産の部合計	423,937,046	390,508,573	33,428,473
減価償却積立資産(建物等以外)	4,608,787	0	4,608,787				
差入保証金	27,000	27,000	0				
資産の部合計	459,767,327	427,690,663	32,076,664	負債及び純資産の部合計	459,767,327	427,690,663	32,076,664

財務諸表に対する注記（地域福祉推進事業拠点区分）

平成29年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給与引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上している。
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 地域福祉推進事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分におけるサービス区分別資金収支明細書（会計基準別紙3）及びサービス区分別事業活動明細書（会計基準別紙4）
「法人運営事業」「助成事業」「地域福祉事業」「ボランティア活動推進事業」「受験生チャレンジ支援貸付事業」「重度心身障害者理容・美容助成事業」「高齢者理容・美容助成事業」「移送サービス（レモンキャブ事業）」「テンミリオンハウス起業・運営支援事業」「地域活動支援事業」「シニア支え合いポイント事業」「生活福祉資金貸付事業」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	254,956,141	0	0	254,956,141
みずほ銀行吉祥寺	2,000,000	0	2,000,000	0
大東京信用組合吉祥寺支店	1,000,000	2,000,000	0	3,000,000
合計	257,956,141	2,000,000	2,000,000	257,956,141

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(その他の固定資産)			
建物	26,319,372	2,908,289	23,411,083
建物付属設備	24,388,950	8,958,693	15,430,257
車両運搬具	168,094	168,093	1
器具及び備品	4,713,792	4,440,694	273,098
合計	55,590,208	16,475,769	39,114,439

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券 国債	19,895,200	23,674,000	3,778,800
投資有価証券 社債	10,000,000	9,997,700	▲ 2,300
合 計	29,895,200	33,671,700	3,776,500

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

貸付事業拠点区分 貸借対照表

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

貸付事業

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	5,212,750	40,092,935	△ 34,880,185	流動負債	2,625,592	2,419,923	205,669
現金預金	3,271,088	34,517,668	△ 31,246,580	拠点区分間借入金	2,417,552	2,212,763	204,789
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	9,721,350	14,640,050	△ 4,918,700	賞与引当金	208,040	207,160	880
徴収不能引当金	△ 7,779,688	△ 9,064,783	1,285,095	固定負債	519,472	604,023	△ 84,551
固定資産	3,664,877	994,603	2,670,274	退職給付引当金	519,472	604,023	△ 84,551
基本財産	0	0	0	負債の部合計	3,145,064	3,023,946	121,118
その他の固定資産	3,664,877	994,603	2,670,274	純 資 産 の 部			
貸付事業貸付金	3,647,500	885,000	2,762,500	次期繰越活動増減差額	5,732,563	38,063,592	△ 32,331,029
退職給付引当資産	149,697	128,188	21,509	次期繰越活動増減差額	5,732,563	38,063,592	△ 32,331,029
徴収不能引当金	△ 132,320	△ 18,585	△ 113,735	(うち当期活動増減差額)	△ 32,331,029	△ 152,201	△ 32,178,828
				純資産の部合計	5,732,563	38,063,592	△ 32,331,029
資産の部合計	8,877,627	41,087,538	△ 32,209,911	負債及び純資産の部合計	8,877,627	41,087,538	△ 32,209,911

財務諸表に対する注記（貸付事業拠点区分）

平成29年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給与引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上している
 - ③債権の徴収不能による損失に備えるため、徴収不能引当金を下記の基準で計上している。

	分類基準	徴収不能見込額の算定方法
1	徴収不能の可能性がきわめて高い債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率 (0円になることが多い)
2	徴収不能のおそれのある債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率
3	健全な債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率

- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 貸付事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

（貸借対照表上、間接法により記載のため省略）

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

歳末たすけあい運動拠点区分 貸借対照表

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

歳末たすけあい運動

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
固定資産	0	0	0	固定負債	0	0	0
基本財産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
その他の固定資産	0	0	0	純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	0	0	0
				(うち当期活動増減差額)	0	0	0
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

財務諸表に対する注記（歳末たすけあい運動拠点区分）

平成29年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ① 賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ② 退職給与引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上している
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 歳末たすけあい運動事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

自動販売機運営事業拠点区分 貸借対照表

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

平成29年 3月31日現在

自動販売機運営事業

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,322,940	1,870,672	△ 547,732	流動負債	1,104,636	1,583,575	△ 478,939
現金預金	1,272,129	1,827,964	△ 555,835	未払消費税等	436,700	908,800	△ 472,100
事業未収金	47,087	40,448	6,639	預り金	12,673	69,895	△ 57,222
立替金	3,724	2,260	1,464	事業区分間借入金	603,263	553,090	50,173
固定資産	37,423	32,046	5,377	賞与引当金	52,000	51,790	210
基本財産	0	0	0	固定負債	129,866	151,006	△ 21,140
その他の固定資産	37,423	32,046	5,377	退職給付引当金	129,866	151,006	△ 21,140
退職給付引当資産	37,423	32,046	5,377	負債の部合計	1,234,502	1,734,581	△ 500,079
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	125,861	168,137	△ 42,276
				次期繰越活動増減差額	125,861	168,137	△ 42,276
				(うち当期活動増減差額)	△ 42,276	△ 74,527	32,251
				純資産の部合計	125,861	168,137	△ 42,276
資産の部合計	1,360,363	1,902,718	△ 542,355	負債及び純資産の部合計	1,360,363	1,902,718	△ 542,355

財務諸表に対する注記（自動販売機運営事業拠点区分）

平成29年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給与引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上している
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加
入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 自動販売機運営事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方式に準じた会計処理によっている。